

はじめよう！ e-Tax

CRS 報告に係る手続編



令和6年1月
国税庁

改訂履歴

発行時期	改訂内容
平成30年1月	初版発行
平成30年4月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2 (2) 推奨環境 Oracle JAVA9のサポート終了に伴う推奨環境の更新 ・ 巻末資料 CSVファイルチェックエラー、XMLファイルチェックエラー 国税庁ホームページリニューアル作業に伴うURLの更新
平成31年1月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2 (2) 推奨環境 Oracle JAVA8について、推奨環境に該当しなくなったため、記述を削除 ・ 3 CRSコーナーの起動 事前準備セットアップに関する記述の見直し 上記見直し作業に伴うページ等修正
平成31年2月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2 (2) 推奨環境 [Macintoshをご利用の方]の情報を更新
令和1年5月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2 (1) 利用上の注意事項 ・ 2 (2) 推奨環境 Microsoft Edgeへの対応に関する情報を更新 ・ 6 電子証明書の登録、電子署名の付与、受付システムへの送信、受信通知の確認 電子署名の付与・受付システムへの送信画面にフォルダ選択欄を追加したため、記述を修正
令和2年1月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2 (2) 推奨環境 【Windowsをご利用の方】の情報を更新 【Macintoshをご利用の方】の情報を更新 ・ 2 CRS報告コーナーの利用にあたって ・ 巻末資料 CSVファイルチェックエラー、XMLファイルチェックエラー e-Taxホームページの常時暗号化に伴うURLの更新
令和2年2月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2 (2) 推奨環境 【Macintoshをご利用の方】の情報を更新
令和2年5月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2 (2) 推奨環境 【Macintoshをご利用の方】の情報を更新

発行時期	改訂内容
令和2年7月	<ul style="list-style-type: none"> • 2 CRS報告コーナーの利用に当たって • 3 CRS報告コーナーの起動 • 5 CRS報告に係る各種手続の流れ e-Taxホームページのリニューアルに伴い、記述を修正 • 巻末資料 CSVファイルチェックエラー、XMLファイル チェックエラー 「ファイル作成に当たっての留意事項」及び「ファイル入カ ルール」のリンク先を追加（令和2年11月1日以降に行う報告 用）
令和2年9月	<ul style="list-style-type: none"> • 2（2）推奨環境 【Windowsをご利用の方】の情報を更新 • 5 CRS報告に係る各種手続の流れ 「ファイルの選択」画面のレイアウト変更に伴い、記述を修正
令和2年11月	<ul style="list-style-type: none"> • 巻末資料 CSVファイルチェックエラー、XMLファイル チェックエラー 「3 エラー内容」を更新
令和3年1月	<ul style="list-style-type: none"> • 2（2）推奨環境 【Windowsをご利用の方】の情報を更新 【Macintoshをご利用の方】の情報を更新
令和4年1月	<ul style="list-style-type: none"> • 2（2）推奨環境 【Windowsをご利用の方】の情報を更新 【Macintoshをご利用の方】の情報を更新
令和4年2月	<ul style="list-style-type: none"> • ページレイアウト ～はじめに～のページのレイアウトを修正
令和4年5月	<ul style="list-style-type: none"> • 2（2）推奨環境 【Windowsをご利用の方】の情報を更新 【Macintoshをご利用の方】の情報を更新
令和4年6月	<ul style="list-style-type: none"> • 2（2）推奨環境 【Windowsをご利用の方】の情報を更新

発行時期	改訂内容
令和5年1月	<ul style="list-style-type: none"> • 2（2）推奨環境 【Windowsをご利用の方】の情報を更新 【Macintoshをご利用の方】の情報を更新 • 7 送信後の受信通知の確認 ※送信後エラー発生時の参考画面を更新
令和6年1月	<ul style="list-style-type: none"> • 2（2）推奨環境 【Windowsをご利用の方】の情報を更新 【Macintoshをご利用の方】の情報を更新 • 3【事前準備セットアップ】 参考画像を更新

～ はじめに ～

OECDにおいて、非居住者に係る金融口座情報を税務当局間で自動的に交換するための国際基準である「共通報告基準（CRS：Common Reporting Standard）」が公表され、日本を含む各国がその実施を約束しました。この基準に基づき、各国の税務当局は、自国に所在する金融機関等から非居住者が保有する金融口座情報の報告を受け、租税条約等の情報交換規定に基づき、その非居住者の居住地国の税務当局に対しその情報を提供します。

CRS 報告コーナーでは、報告金融機関等が CRS に係る報告事項を、国税電子申告・納税システム（e-Tax）を利用し、データ送信することができます。

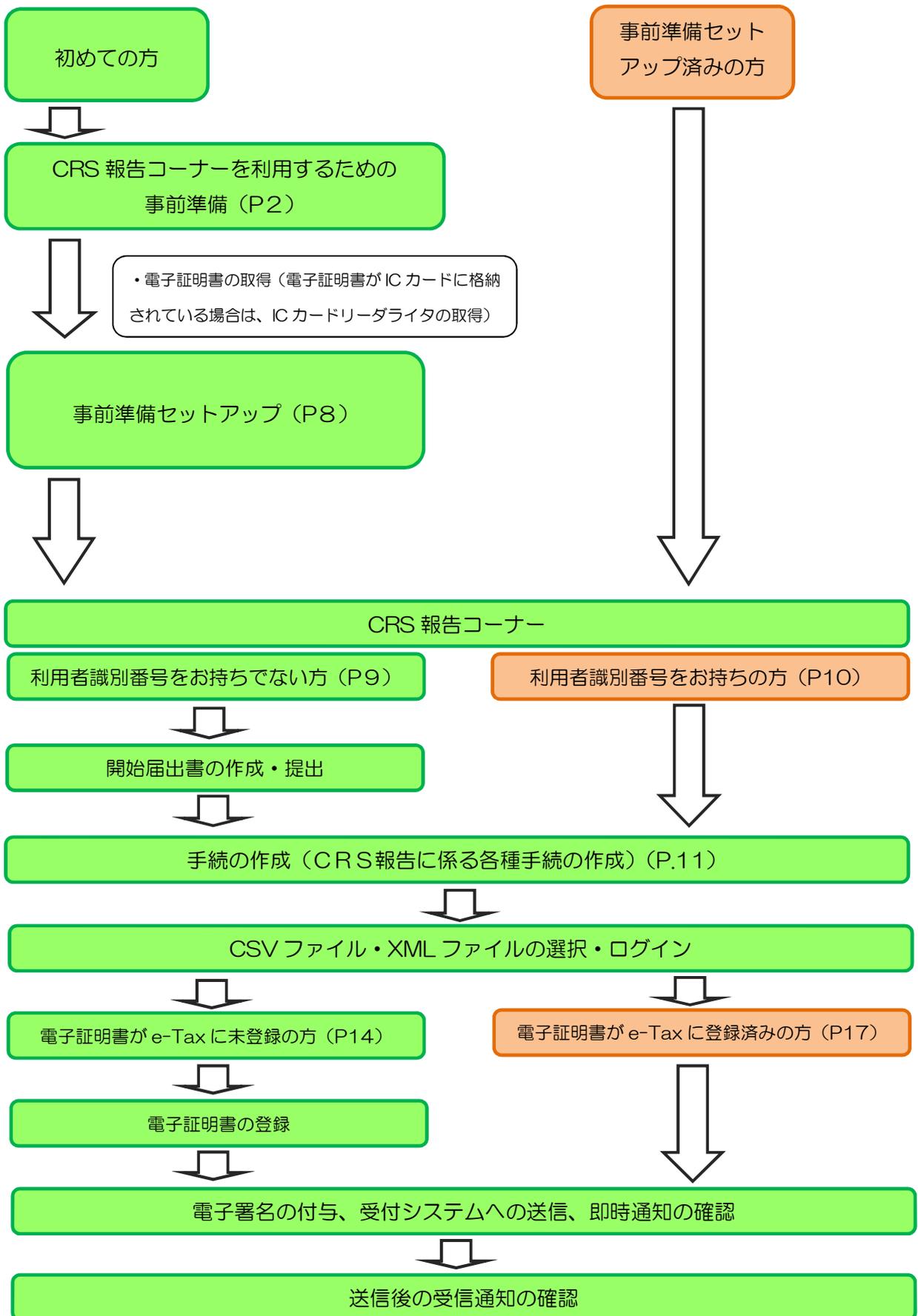
また、「CRS 報告コーナー」を利用すると、開始届出書のオンライン提出、提供するデータのスキーマエラーチェック、電子署名の付与、送信までを一連の操作で行うことができます。

このマニュアルでは、「CRS 報告コーナー」を利用した CRS 報告に係る手順を説明しています。

～ 目 次 ～

1	CRS 報告コーナー フローチャート	P1
2	CRS報告コーナーの利用に当たって	P2
3	CRS 報告コーナーの起動	P5
4	開始届出書の作成・提出	P9
5	CRS 報告に係る各種手続の流れ	P11
6	電子証明書の登録、電子署名の付与、受付システムへの送信、受信通知の確認	P14
7	送信後の受信通知の確認	P21
(巻末資料)		
	環境チェック結果の確認	P24
	CSV ファイルチェックエラー	P25
	XML ファイルチェックエラー	P27
	その他エラーが発生した場合の対処	P29

1 CRS報告コーナー フローチャート



2 CRS報告コーナーの利用に当たって

(1) 利用上の注意事項

イ 利用可能時間

利用可能な時間は、e-Taxの利用可能時間に限られます。利用可能時間については、「[e-Taxの利用可能時間](#)」をご確認ください。

ロ 事前準備セットアップのインストール

「CRS報告コーナー」の利用には、「CRS報告コーナーの事前準備セットアップ」のインストールを行う必要があります。

Microsoft Edgeで「CRS報告コーナー」をご利用するに当たっては、事前にMicrosoft Storeから専用のEdge機能拡張をダウンロードし、インストールする必要があります。事前準備セットアップインストーラを実行することでMicrosoft Storeのページを表示し、専用のEdge機能拡張をインストールすることが可能となっております。

ハ 電子証明書

CRS報告に係る手続のデータの送信には、電子証明書が必要となります。

なお、ICカードに格納されているタイプの電子証明書を使用する場合は、ICカードリーダーを事前に取得し、ICカードリーダーのセットアップを行う必要があります。

※ 利用可能な電子証明書については、e-Taxホームページ>サイトマップ>目的から探す>ご利用の流れ（・電子証明書の取得）>電子証明書の取得（<https://www.e-tax.nta.go.jp/systemriyo/systemriyo2.htm>）をご確認ください。

※ 既にe-Taxを利用されている方で電子証明書を登録済みの方は、電子証明書の登録は不要です。

※ 住基カードに格納された電子証明書は、社会保障・税番号制度の導入に伴い、平成28年1月以降に申請・交付が開始される「個人番号カード」に格納されます。

(2) 推奨環境

【ハードウェア】

- ・ CPU：Pentium4(1.6GHz)以上(又はその相当品)
- ・ メモリ：1GB以上
- ・ ハードディスクドライブ(HDD)：2GB以上の空きエリア
- ・ 画面解像度：1024 × 768以上

【Windows をご利用の方】

OS	ブラウザ	PDF 閲覧
Microsoft Windows 10	Microsoft Edge (Chromium) Google Chrome	Adobe Acrobat Reader DC

Microsoft Windows 11	Microsoft Edge (Chromium) Google Chrome	
----------------------	--	--

※ 令和6年1月4日時点のものです。

【Macintosh をご利用の方】

OS	ブラウザ	PDF 閲覧
mac OS 11	Safari16.4	Adobe Acrobat Reader DC
mac OS 12	Safari16.4	
mac OS 13	Safari17.0	
mac OS 14	Safari17.0	

※ 令和6年1月4日時点のものです。

※ サポートが終了しているOS等を含め、上記以外は推奨環境外となりますので、使用できないおそれがあります。

※ OSについては、いずれも日本語版であることが必要です。

※ OSには、最新のサービスパック等を適用した上でご利用ください。

※ インストール・アンインストール・バージョンアップを行う際には、管理者権限が必要となります。

※ ご利用のICカードリーダー及び端末の種類によっては、マイナンバーカード等のカードタイプの電子証明書による電子署名等が正常に動作しない場合があることを確認しております。

当該端末のICカードリーダーの対応状況については、お手数ですが、ご利用中のICカードリーダーのメーカーへお問い合わせください。

(注1) [留意事項](#)をご確認の上、e-Taxをご利用ください。

(注2) Microsoft Windowsの64bit版をご利用の場合、[e-Taxソフトをご利用になれない場合](#)がありますのでご注意ください。

(3) 画面の説明

(CRS報告コーナーTOP画面)

The screenshot shows the 'CRS Report Corner' interface. It features a green header with the title 'CRS 報告コーナー'. Below the header, there is a main content area with three sections, each containing a button highlighted with a red box. To the right of the screenshot, four red circles with lines pointing to the buttons are accompanied by explanatory text. At the bottom, there is an 'オプションメニュー' (Option Menu) with a button also highlighted in red.

CRS 報告コーナー

CRS報告コーナーでは、e-TaxへCRS手続の送信を行うことができます。
利用者識別番号をお持ちの方は、「手続の作成」ボタンを押してください。
はじめてe-Taxをご利用の方は、「開始届出書の作成・提出」ボタンを押して、利用者識別番号を取得してください。

● **CRS報告コーナーでは、ブラウザの「戻る」ボタン、「更新」ボタンは押さないでください。**

初めてe-Taxを利用される方へ
e-Taxを初めて利用される方は、開始届出書を提出して利用者識別番号を取得する必要があります。開始届出書は「開始届出書の作成・提出」ボタンからオンラインで提出することができます。

開始届出書の作成・提出

各種準備が完了し、手続を作成する方へ
CRSに係る手続の作成を行うことができます。
「手続の作成」ボタンを押してください。
※媒体提出用データのチェックを実施することも可能です。
※e-Taxへ送信する場合は電子証明書が必要です。

手続の作成

メッセージボックスの内容を確認される方へ
メッセージボックスに格納された受信通知の確認を行うことができます。
「メッセージボックスの確認」ボタンを押してください。
※メッセージボックスへのログイン画面が開きます。

メッセージボックスの確認

オプションメニュー
ご利用環境のチェックを行う方 **はこちら**

環境チェック
環境チェック結果について表示する場合にクリックします。

● **開始届出書の作成・提出**
開始届出書の作成・提出を行う場合にクリックします。

● **手続の作成**
手続を作成する場合にクリックします。

● **メッセージボックスの確認**
受信通知等を確認する場合にクリックします。

(ファイルの選択画面)

The screenshot shows the 'File Selection' screen within the 'CRS Report Corner'. It features a green header with the title 'CRS 報告コーナー'. Below the header, there is a navigation bar with three buttons: '手続の作成', '署名・受付システムへの送信', and '送信結果の確認'. The '手続の作成' button is highlighted with a red box. Below the navigation bar, there is a section titled 'ファイルの選択' (File Selection) with a green star icon. This section contains instructions for selecting files in CSV or XML format. At the bottom, there are two radio buttons for selecting the file format: '1. XMLファイル形式' (selected) and '2. CSVファイル形式'. To the right of the screenshot, three red circles with lines pointing to the navigation bar, the '前回ログイン日時' (Previous Login Date) field, and the 'ログアウト' (Logout) button are accompanied by explanatory text.

ナビゲーション
操作が完了するまでのステップと、現在位置を示します。

前回ログイン日時
前回ログインした日時を表示します。

ログアウトボタン
ログアウトし、Top画面に戻ります。

CRS 報告コーナー

● **手続の作成** ▶ 署名・受付システムへの送信 ▶ 送信結果の確認

ファイルの選択

CSVまたはXMLファイルのチェック及びe-Taxで受付可能な形式への変換を行います。
ファイル形式を選択し、「参照」ボタンを押して対象となるファイルを選択後、「読み込」ボタンを押してください。
拡張子が「csv」または「xml」のファイルを取り込めることができます。
CSVファイル形式で取り込んだ場合、「保存」ボタンを押して、XMLファイル形式に変換されたファイルの保存を行うことができます。
読み込が完了したら、報告口座件数を確認してください。
e-Taxで提出する場合は、報告対象年分等の入力後、「次へ」ボタンを押してください。
「次へ」ボタンを押すと、ログイン画面が表示されますのでログインを行ってください。

1. XMLファイル形式

2. CSVファイル形式

3 CRS 報告コーナーの起動

(1) e-Taxホームページへアクセスし、**サイトマップ**をクリックします。



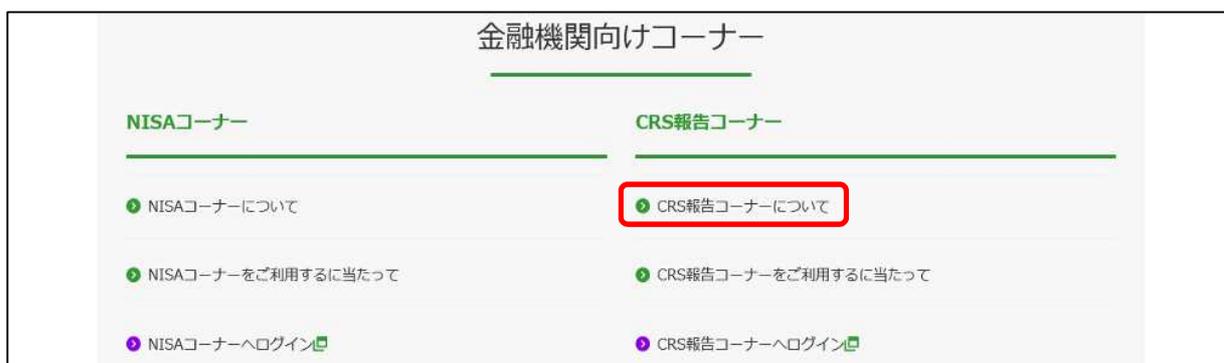
(2) サイトマップが表示されるので、**各種ソフト・コーナー**をクリックします。



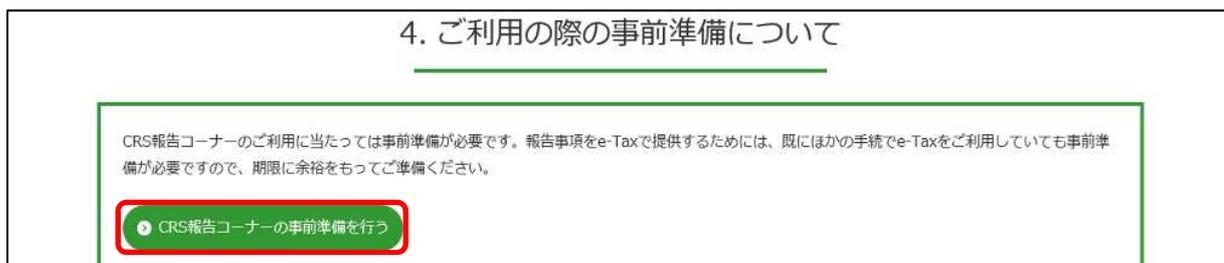
(3) **金融機関向けコーナー**をクリックします。



(4) **CRS報告コーナーについて**をクリックします。



- (5) 「CRS報告コーナー」の説明画面が表示されるので、内容を確認し、「4. ご利用の際の事前準備について」内の「CRS報告コーナーの事前準備を行う」をクリックします。

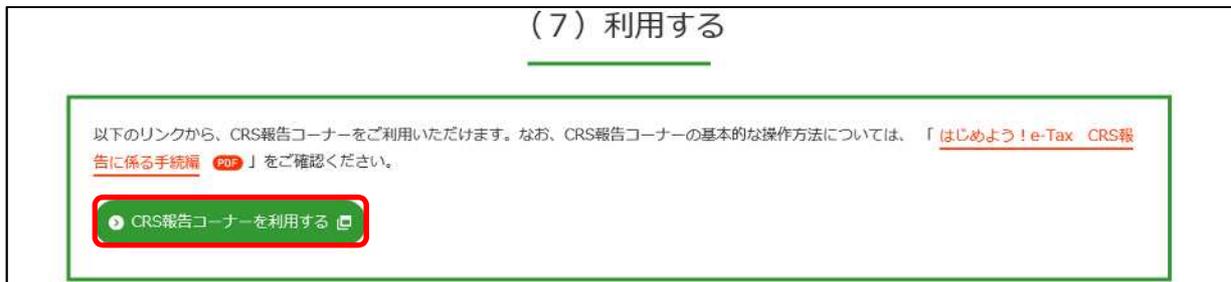


- (6) 「CRS報告コーナーをご利用するに当たって」画面が表示されます。
各手順をご確認ください。



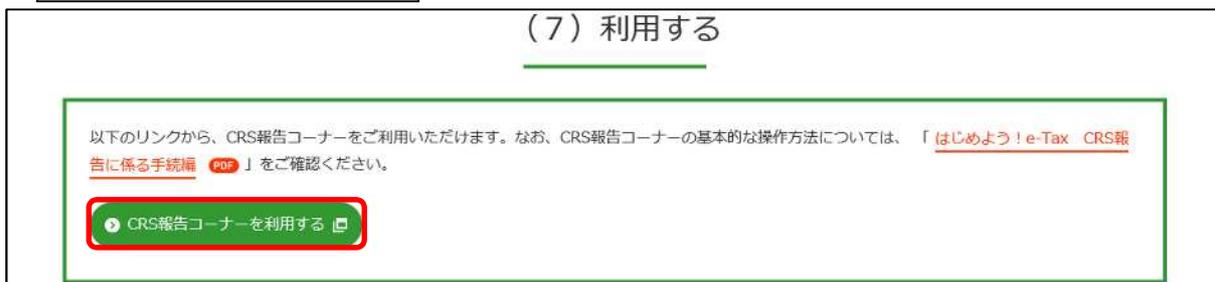
【CRS報告コーナーを初めて利用する方】

事前準備を行う必要があります。次ページ（P8）に記載がある事前準備セットアップを行ってください。事前準備セットアップ後、[CRS報告コーナーを利用する](#)をクリックし、「CRS報告コーナー」のTop画面に進みます。



【CRS報告コーナーを既に利用されている方】

[CRS 報告コーナーを利用する](#)をクリックし、「CRS 報告コーナー」のTop画面に進みます。



事前準備セットアップ

お使いのパソコンに合わせて「事前準備セットアップ」ボタンをクリックすると、事前準備セットアップインストーラのダウンロードが行われます。ダウンロードした事前準備セットアップインストーラを利用すると当コーナーを利用するために必要なソフト等をインストールすることができます。

Windowsをご利用で、Microsoft Edge(Chromium版)又はGoogle Chromeをご利用の方に関しましては、事前準備セットアップのインストール後、Chromeウェブストアから「e-TaxAP」も併せてインストールしてください。

なお、事前準備セットアップの詳細については、「(Windows向け)セットアップインストールマニュアル」または、「(Macintosh/safari用)セットアップインストールマニュアル」をご確認ください。

Windowsをご利用の方

01 事前準備セットアップ

インストールマニュアル「[\(Windows向け\)セットアップインストールマニュアル PDF](#)」を確認の上、「事前準備セットアップ」ツールをパソコンにダウンロードした上でご利用ください。

事前準備セットアップ (Windows用) (exe形式：約8.2MB)

※ Microsoft Edgeをご利用の方は、Microsoft Storeを利用するためのアカウントが必要となる場合があります。

02 ブラウザの拡張機能「e-Tax AP」のインストール

Chrome ウェブストアへアクセスし、ブラウザの拡張機能「e-Tax AP」をインストールしてください。
Chrome ウェブストアへアクセスできない方は、よくある質問「[Chrome ウェブストアへアクセスすることができません。どうすればよいですか。](#)」をご確認ください。

Chrome ウェブストアへ



※ Microsoft Edgeをご利用の方で「[他のストアからの拡張機能を許可する](#)」の設定ができていない方は、「e-Tax AP」のインストールができません。

よくある質問「[Microsoft Edgeで「他のストアからの拡張機能を許可する」操作手順について](#)」をご確認ください。

Macintoshをご利用の方

インストールマニュアル「[\(Macintosh/safari用\)セットアップインストールマニュアル PDF](#)」を確認の上、「事前準備セットアップ」ツールをパソコンにダウンロードした上でご利用ください。

事前準備セットアップ (Macintosh用) (dmg形式：約7.9MB)

*正常にインストールするためには、管理者権限でログインする必要があります。

4 開始届出書の作成・提出

(1) 利用者識別番号をお持ちでない方

Top 画面

- Top 画面を表示し、「初めて e-Tax を利用される方へ」の開始届出書の作成・提出をクリックします。



届出書を選択する

- 提出する届出書を選択します。(例 「法人の方」を選択)



- 確認画面が表示されます。「次へ」をクリックします。



開始届出書を提出する。

- 画面に従い、法人名称等の入力・代表者情報の入力・暗証番号等の入力などの必要事項を入力し、送信すると利用者識別番号、暗証番号が即時発行されます。

法人名称等の入力

以下項目を入力し、『次へ』をクリックしてください。

組織名称(株式会社等)
組織名称が法人名称の前または後に付くか選択してください。 前 後
リストから選択してください。
※組織名称がリストにない場合は、左記の「組織名称がリストにない場合」を参考に入力してください。

法人名称(フリガナ)
※「カブシキガイシャ」等の組織名称は入力不要です。

法人名称
※「株式会社」等の組織名称は入力不要です。

開始届出書の提出完了

- 利用者識別番号が発行されました。
発行された利用者識別番号・暗証番号はログイン時必要になります。

- (2) 利用者識別番号をお持ちの方
開始届出書の作成・提出は不要です。

5 CRS報告に係る各種手続の流れ

※CRS報告コーナーへのアクセス手順及びリンク先

e-TaxホームページTop画面の「各ソフト・コーナー」>「申請（届出）を作成する」の

CRS報告コーナーをクリックする。

リンク先：

https://clientweb.e-tax.nta.go.jp/UF_WEB/WPO00/FCSE00011/SE00S023SCRCRS.do

Top 画面

- Top画面を表示し、「各種準備が完了し、手続を作成する方へ」の**手続の作成**をクリックします。



ファイルの選択

- 「報告対象年分」を入力します。次に、**参照**をクリックし、CSVファイルまたはXMLファイル（注）のうち該当するものを選択します。ファイル選択後に**読込**をクリックします。読込時において、CRSデータスキーマに適合しているかどうかのチェックを行います。問題がなければ、読み込みが完了します。

データに誤りがあった場合、エラーメッセージが出力されますので、ファイル修正後に再度、読み込みをしてください。

読み込んだXMLファイルに対応する「提出区分」、「法人番号」、「GIIN」、「報告口座件数」、「報告金融機関等」、「連絡先」、「その他参考となるべき事項」の各入力項目について入力し、**次へ**をクリックします。

（注1） CSVファイル及びXMLファイルは、国税庁ホームページのCRSコーナー「報告事項の提供方法等」に掲載されている資料に基づき、作成してください。

なお、CSVファイルを読み込む場合、**保存**をクリックすると、XMLファイルとして保存可能です。

（注2） 以下の項目については、CSVファイル又はXMLファイルを読み込んだ際に自動転記されます。

- ・「法人番号」または「GIIN」：MessageRefldから転記
- ・「報告口座件数」：AccountReportの件数から転記

🌸 ファイルの選択

CSVまたはXMLファイルのチェック及びe-Taxで受付可能な形式への変換を行います。
 報告対象年分を入力してください。
 報告対象年分の入力後、ファイル形式を選択し、「参照」ボタンを押して対象となるファイルを選択後、「読み込」ボタンを押してください。
 拡張子が「csv」または「xml」のファイルを取り込むことができます。
 CSVファイル形式で取り込んだ場合、「保存」ボタンを押して、XMLファイル形式に変換されたファイルの保存を行うことができます。
 XMLファイル形式に変換されたファイルの保存を行うことができます。
 読み込みが完了したら、報告口座件数を確認してください。
 e-Taxで提出する場合は、提出区分等の入力後、「次へ」ボタンを押してください。
 「次へ」ボタンを押すと、ログイン画面が表示されますのでログインを行ってください。

項目名	入力項目
報告対象年分 ※必須	令和 <input type="text"/> 年分 (半角数字)

- 1. XMLファイル形式
- 2. CSVファイル形式

ファイルの選択		XML 保存	クリア
<input type="text"/>	<input type="button" value="参照"/> <input type="button" value="読み込"/>	<input type="button" value="保存"/>	<input type="button" value="クリア"/>

項目名	入力項目
提出区分 ※必須	<input type="text"/>
法人番号	<input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/> (半角数字)
GIDN	<input type="text"/> . <input type="text"/> . <input type="text"/> . <input type="text"/> (半角英数)
報告口座件数 ※必須	<input type="text"/> 件 (半角数字)
氏名又は名称 ※必須	<input type="text"/>
	<input type="text"/>
住所又は本店等所在地 ※必須	<input type="text"/> ※租税条約等の実施に伴う所得税法、法人税法及び地方税法の特例等に関する法律第十條の六第一項に規定する本店又は主たる事務所の所在地を入力してください。
報告金融機関等	リストから(1)報道府県を選択し、(2)税務署名を選択してください。 (1) 報道府県 <input type="text"/> (2) 税務署名 <input type="text"/> 提出先の税務署等は「こちら」からご確認ください。 ※上記の住所又は本店等所在地を所轄する税務署名を選択してください。
	電話番号 <input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/> (半角数字)
連絡先	氏名又は名称 <input type="text"/> <input type="button" value="報告金融機関等と同じ"/>
	住所又は本店等所在地 <input type="text"/> <input type="button" value="報告金融機関等と同じ"/>
	担当者氏名 ※必須 <input type="text"/>
	所属部署名 ※必須 <input type="text"/>
電話番号 ※必須 <input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/> (半角数字)	<input type="button" value="報告金融機関等と同じ"/>
その他参考となるべき事項	<input type="text"/>

e-Tax にログイン

- 利用者識別番号と暗証番号を入力し、**ログイン**をクリックします。

送信方法の選択

- 送信方法を選択し、**次へ**をクリックします。
※ 提出者本人が送信を行う場合は「1. 本人送信を行う」、税理士等が代理送信を行う場合は「2. 法人の代理送信を行う」又は「3. 個人の代理送信を行う」を選択してください。(ここでは、提出者本人が送信を行う場合を例に説明します。)

提出者情報の入力

- 提出者情報を入力し、**次へ**をクリックします。

電子署名付与等

- 引き続き「電子署名の付与、受付システムへの送信、受信通知の確認」(P14)に進みます。

6 電子証明書の登録、電子署名の付与、受付システムへの送信、受信通知の確認

(1) 電子証明書がe-Taxに未登録の方

電子証明書の登録

- 電子証明書が未登録の場合は、電子証明書の登録・更新をクリックします。

CRS 報告コーナー

ログイン中 前回のログイン日時: 2018/01/18 18:28 ログアウト

手続の作成 ▶ 署名・受付システムへの送信 ▶ 送信結果の確認

電子署名の付与、受付システムへの送信

以下の手続を受付システムへ送信します。電子署名を付与した後、「送信」ボタンを押して受付システムへ送信してください。
なお、電子証明書が未登録の場合や、新しく電子証明書を取得した場合は電子証明書の登録・更新を行う必要があります。

- 電子証明書の登録・更新を行う場合は、「登録・更新」ボタンを押してください。
ICカードを使用する場合は、ICカードをICカードリーダーに挿入してください。
- 電子署名を付与する場合は、「電子署名の付与」ボタンを押してください。
ICカードを使用する場合は、ICカードをICカードリーダーに挿入してください。
- 電子署名を削除する場合は、「電子署名の削除」ボタンを押してください。
- この手続には税務処理確認書を添付できます。添付する場合は、「添付書類」ボタンを押してください。
なお、電子署名の付与後に添付することはできません。添付する場合は、電子署名を付与する前に実施してください。
- 送信した手続の受信通知を格納するフォルダを指定する場合は、「フォルダ選択」ボタンを押してください。

項目名	入力内容
手続名称	非開示案件に係る金融口座情報の開示
氏名又は名称	報告金融機関等氏名及び名称
添付書類	なし
提出年月日	平成30年1月18日

項目名	登録内容
電子証明書	登録済み <input type="button" value="登録・更新"/>

項目名	電子署名の付与又は削除
電子署名 電子署名とは	未署名 <input type="button" value="電子署名の付与"/> <input type="button" value="電子署名の削除"/>

フォルダ選択	受信通知の格納先フォルダ	フォルダ選択
	未選択(共通フォルダ)	<input type="button" value="フォルダ選択"/>

媒体の選択

- 電子証明書が格納されている媒体を選択し、「次へ」をクリックします。(ここでは、「上記以外の電子証明書をご利用の場合」を例に説明します。)

※ カードタイプの場合、ICカードがICカードリーダーに挿入されていることを確認してください。

電子証明書の登録・更新

媒体の選択 >> 電子証明書の選択 >> 登録・更新内容の確認 >> 即時通知の確認 >> 受信通知の確認

媒体の選択

電子署名に使用する電子証明書が格納されている媒体(ICカード、又はICカード以外の媒体)を選択してください。
ICカードの場合、使用するICカードがICカードリーダーに挿入されているか確認のうえ、「次へ」ボタンを押してください。

カードタイプの電子証明書をご利用の場合

上記以外の電子証明書をご利用の場合

電子証明書の選択

- 電子証明書が格納されたファイルの参照（選択）、パスワードの入力を行い、**次へ**をクリックします。

電子証明書の登録・更新

媒体の選択 >> 電子証明書の選択 >> 登録・更新内容の確認 >> 即時通知の確認 >> 受信通知の確認

電子証明書の選択

電子署名に使用する電子証明書ファイルを指定してください。
指定した電子証明書のパスワードを入力してください。
操作が終了しましたら「次へ」ボタンを押してください。

項目名	入力内容
ファイル名	<input type="text"/> 参照
パスワード	<input type="password"/> (パスワードを隠す)
パスワードの表示	<input checked="" type="radio"/> パスワードを表示しない <input type="radio"/> パスワードを表示する

戻る キャンセル **次へ**

電子証明書の確認

- 電子証明書の内容を確認し、**登録・更新**をクリックします。

電子証明書の登録・更新

媒体の選択 >> 電子証明書の選択 >> 登録・更新内容の確認 >> 即時通知の確認 >> 受信通知の確認

登録・更新内容の確認

以下の内容で電子証明書を登録・更新します。間違えなければ「登録・更新」ボタンを押してください。

項目名	登録内容
シリアル番号	<input type="text"/>
発行先	<input type="text"/>
発行先別名	<input type="text"/>
発行元	<input type="text"/>
発行元別名	<input type="text"/>
有効期間	2010/01/05 ~ 2030/03/31

戻る キャンセル **登録・更新**

即時通知の確認

- 「即時通知」が表示されます。**次へ**をクリックし、電子証明書の登録結果を確認ください。

※ 「即時通知」は再表示できないため、画面を保存・印刷することをお勧めします。

電子証明書の登録・更新

媒体の選択 >> 電子証明書の選択 >> 登録・更新内容の確認 >> 即時通知の確認 >> 受信通知の確認

即時通知の確認

送信が完了しました。

送信した以下の電子証明書登録・更新データは現在審査中です。

この即時通知は再表示できませんので、必要に応じて、保存後に印刷を行ってください。

- 審査の結果、正常に受け付けられない場合があります。
必ず「次へ」ボタンを押して、電子証明書登録・更新データの送信結果をご確認ください。
- 即時通知を電子ファイルで保存する場合は「保存」ボタンを押してください。
印刷する場合は、保存したファイルをブラウザで開き、ブラウザのメニューから印刷を行ってください。

項目名	登録内容
利用者識別番号(送信者)	<input type="text"/>
受付日時	<input type="text"/>
受付ファイル名	電子証明書更新.txt
受付番号	<input type="text"/>
エラー情報	<input type="text"/>

保存 **次へ**

受信通知の確認

- 電子証明書の登録結果として、受信通知（メール詳細）が表示されます。**閉じる**をクリックしてください。



電子証明書の登録・更新

媒体の選択 > > 電子証明書の選択 > > 登録・更新内容の確認 > > 即時通知の確認 > > 受信通知の確認

受信通知の確認

送信されたデータを受け付けました。
受け付けた申請書等をXML形式でダウンロードする場合、「ダウンロード」ボタンを押してください。
なお、後日、内容確認のため、担当職員から連絡させていただく場合がありますので、ご了承ください。

項目名	登録内容
利用者識別番号	
受付番号	
受付日時	

ダウンロード 閉じる

電子証明書登録完了

- 電子証明書の登録は完了です。登録内容が「登録済み」になっていることを確認してください。引き続き、電子署名の付与を行います。



項目名	登録内容
電子証明書	登録済み

登録・更新

(2) 電子証明書がe-Taxに登録済みの方

電子署名の付与

- 電子署名の付与をクリックしてください。

CRS報告コーナー
ログインID: 2018/01/18 10:30 ログアウト

手続の作成 ▶ 署名、受付システムへの送信 ▶ 送信結果の確認

電子署名の付与、受付システムへの送信

以下の手続を受付システムへ送信します。電子署名を付与した後、「送信」ボタンを押して受付システムへ送信してください。
なお、電子証明書が未登録の場合や、新しく電子証明書を取得した場合は電子証明書の登録・更新を行う必要があります。

- 電子証明書の登録・更新を行う場合は、「登録・更新」ボタンを押してください。
ICカードを使用する場合は、ICカードをICカードリーダーに挿入してください。
- 電子署名を付与する場合は、「電子署名の付与」ボタンを押してください。
ICカードを使用する場合は、ICカードをICカードリーダーに挿入してください。
- 電子署名を削除する場合は、「電子署名の削除」ボタンを押してください。
- この手続は帳簿代理権限証明書を添付できます。添付する場合は、「添付書類」ボタンを押してください。
なお、**電子署名の付与後に添付することはできません。添付する場合は、電子署名を付与する前に実施してください。**
- 送信した手続の受領通知を格納するフォルダを指定する場合は、「フォルダ選択」ボタンを押してください。

項目名	入力内容
手続名称	非開示案件に関する金融口座情報の開示
氏名又は名称	報告金融機関の氏名又は名称
添付書類	なし
提出年月日	平成30年1月18日

電子証明書	
項目名	登録内容
電子証明書	登録済み <input type="button" value="登録・更新"/>

電子署名の付与又は削除	
電子署名	<input type="button" value="未署名"/> <input type="button" value="電子署名の付与"/> <input type="button" value="電子署名の削除"/>
電子署名とは	電子署名詳細 開

フォルダ選択	受信通知の格納先フォルダ	フォルダ選択
	未選択(共通フォルダ)	<input type="button" value="フォルダ選択"/>

媒体の選択

- 電子証明書が格納されている媒体を選択し、**次へ**をクリックします。(ここでは、「上記以外の電子証明書をご利用の場合」を例に説明します。)

※ カードタイプの場合、ICカードがICカードリーダーに挿入されていることを確認してください。

電子署名の付与

媒体の選択 >> 電子証明書の選択 >> 電子証明書の確認 >> 電子署名の付与完了

媒体の選択

電子署名に使用する電子証明書が格納されている媒体(ICカード、又はICカード以外の媒体)を選択してください。
ICカードの場合、使用するICカードがICカードリーダーに挿入されているか確認のうえ、「次へ」ボタンを押してください。

カードタイプの電子証明書をご利用の場合

上記以外の電子証明書をご利用の場合

電子証明書の選択

- 電子証明書が格納されたファイルの参照（選択）、パスワードの入力を行い、**次へ**をクリックします。

電子署名の付与

媒体の選択 >> 電子証明書の選択 >> 電子証明書の確認 >> 電子署名の付与完了

電子証明書の選択

電子署名に使用する電子証明書ファイルを指定してください。
指定した電子証明書のパスワードを入力してください。
操作が完了しましたら「次へ」ボタンを押してください。

項目名	入力内容
ファイル名	<input type="text"/> <input type="button" value="参照"/>
パスワード	<input type="password"/> (半角英数)
パスワードの表示	<input checked="" type="radio"/> パスワードを表示しない <input type="radio"/> パスワードを表示する

電子証明書の確認

- 電子証明書の内容を確認し、**電子署名の付与**をクリックすることで電子署名を申告・申請データに付与します。

電子署名の付与

媒体の選択 >> 電子証明書の選択 >> 電子証明書の確認 >> 電子署名の付与完了

電子証明書の確認

以下の証明書情報で作成した手続時に電子署名を付与します。
電子証明書の内容を確認し、よろしければ「電子署名の付与」ボタンを押してください。
電子署名を申告・申請データに付与します。

項目名	登録内容
シリアル番号	
発行先	
発行先別名	
発行元	
発行元別名	
有効期間	2010/04/06 ~ 2013/04/05

電子署名の付与完了

- 電子署名の付与が完了したら、**閉じる**をクリックします。

電子署名の付与

媒体の選択 >> 電子証明書の選択 >> 電子証明書の確認 >> 電子署名の付与完了

電子署名の付与完了

電子署名の付与が完了しました。

受付システムへの送信

- 電子署名状態が「署名済」になっていることを確認し、送信をクリックします。
- ※ メッセージボックスにフォルダを作成されている方で、受信通知を格納するフォルダを指定する場合は、フォルダ選択をクリックし、フォルダを選択します。

電子署名の付与又は削除

電子署名
電子署名とは

電子署名件数 1件

電子署名の付与
電子署名の削除

フォルダ選択

受信通知の格納先フォルダ
未選択(共通フォルダ)

フォルダ選択
フォルダ選択

戻る 添付書類 送信

送信の確認

- 確認メッセージが表示されるので、はいをクリックします。

受付システムへの送信

受付システムへ送信します。よろしいですか?

はい いいえ

即時通知の確認

- データの送信が完了すると「即時通知」が表示されます。
受信通知の確認をクリックし、送信結果を確認してください。
- ※ 「即時通知」は再表示できないため、印刷又は保存することをお勧めします。

CRS 報告コーナー

ログイン中
最終ログイン日時: 2014/01/11 10:30 ログアウト

手続の流れ

署名・受付システムへの送信

送信結果の確認

即時通知の確認

送信が完了しました。

送信した以下の申告・申請データは現在審査中です。
この即時通知は再表示できませんので、必要に応じて、印刷又は保存を行ってください。

- 審査の結果、正常に受付付けられない場合があります。
- 必ず受信通知の確認ボタンを押して、申告・申請データの送信結果をご確認ください。
- 「受信通知の確認」ボタンを押しても受信通知が表示されない場合は、e-Tax ホームページよりメッセージボックスの確認をしてください。
- 即時通知を紙で出力する場合は、「印刷」ボタンを押してください。電子ファイルで保存する場合は、「保存」ボタンを押してください。

利用客識別番号(送信者)	1805148504200887
受付日時	2014/03/24 10:55:42
受付ファイル名	新居住者に係る金融口座情報の報告.txt
受付番号	20140324135542644215
エラー情報	

印刷 保存 受信通知の確認 作成を続ける

©国税庁

受信通知の確認

- 受信通知（メール詳細）画面を確認します。
なお、エラー情報が表示されている場合は、エラーの内容を確認し、訂正等を行った上で再送信してください。

送信完了

- これで操作は完了です。

7 送信後の受信通知の確認

Top 画面

- Top 画面を表示し、「メッセージボックスの内容を確認される方へ」のメッセージボックスの確認をクリックします。

CRS報告コーナー

CRS報告コーナーでは、e-TaxへCRS手続の送信を行うことができます。
利用者識別番号をお持ちの方は、「手続の作成」ボタンを押してください。
はじめてe-Taxをご利用の方は、「開始届出書の作成・提出」ボタンを押して、利用者識別番号を取得してください。

Ⓜ CRS報告コーナーでは、ブラウザの「戻る」ボタン、「更新」ボタンは押さないでください。

初めてe-Taxを利用される方へ
e-Taxを初めて利用される方は、開始届出書を提出して利用者識別番号を取得する必要があります。開始届出書は「開始届出書の作成・提出」ボタンからオンラインで提出することができます。
[開始届出書の作成・提出](#)

各種準備が完了し、手続を作成する方へ
CRSに係る手続の作成を行うことができます。
「手続の作成」ボタンを押してください。
※媒体提出用データのチェックを実施することも可能です。
※e-Taxへ送信する場合は電子証明書が必要です。
[手続の作成](#)

メッセージボックスの内容を確認される方へ
メッセージボックスに格納された受信通知の確認を行うことができます。
「メッセージボックスの確認」ボタンを押してください。
※メッセージボックスへのログイン画面が開きます。
[メッセージボックスの確認](#)

オプションメニュー
・ご利用環境のチェックを行うはこちら

ページ先頭へ
Copyright © 国税庁

受付システムへログイン

- 利用者識別番号、暗証番号を入力し、「ログイン」をクリックし、受付システムへログインします。

国税電子申告・納税システム (e-Tax)

ログインすることによって、メッセージボックスや還付金の処理状況などが確認できます。

受付システム ログイン

マイナンバーカードをお持ちの場合
ICカードリーダライタを準備し、「マイナンバーカードの読み取りへ」ボタンを押してください。
[マイナンバーカードの読み取りへ](#)

利用者識別番号・暗証番号をお持ちの場合
利用者識別番号と暗証番号を入力し、「ログイン」ボタンを押してください。
① 利用者識別番号と暗証番号とは
利用者識別番号
暗証番号
 暗証番号を表示する
[ログイン](#) [クリア](#)

暗証番号をお忘れになった場合
「秘密の質問と答え」及び「メールアドレス」を登録している方は、次の「暗証番号再設定」から暗証番号の再設定を行ってください。
① 暗証番号再設定

「秘密の質問と答え」又は「メールアドレス」を登録していない方は、次の「変更等届出へ」から変更等届出書を提出してください。
また、利用者識別番号をお忘れになった方も、次の「変更等届出へ」より変更等届出書を提出してください。
② 変更等届出へ

国税庁 Copyright © NATIONAL TAX AGENCY ALL RIGHTS RESERVED.

メニューの選択

- メインメニュー画面の「確認画面へ」をクリックします。

国税電子申告・納税システム (e-Tax) ログイン中 [ログアウト](#)

受付システム

メインメニュー

メッセージボックス一覧
e-Taxに送信した申告・申請データの送信結果、税務署からのお知らせ等をメッセージボックス一覧から確認できます。
[確認画面へ](#)

メッセージの選択

- 確認したい手続き名を選んでクリックします。

国税電子申告・納税システム (e-Tax) [メニューに戻る](#) ログイン中

受付システム

メッセージボックス一覧

この画面では、メッセージを格納してから120日以内のものを表示しています。
120日を経過したメッセージは、「過去分表示」ボタンを押し、「メッセージボックス一覧(過去分)」画面より確認してください。

利用者識別番号
2970071120100030

受信メッセージ
32件のメッセージが格納されています。

過去分表示 ゴミ箱表示

先頭へ 前へ 1 / 1ページ 次へ 最後へ ゴミ箱へ入れる

格納日時	受付日時	受付番号	手続き名	氏名又は名称	受付結果	選択
2020/02/17 14:57:18	2020/02/17 14:57:14	20200217145714834612	非居住者に係る金融口座情報の報告	国税証券	受付完了	<input type="checkbox"/>
2020/02/17 14:49:56	2020/02/17 14:49:52	20200217144952608610	非居住者に係る金融口座情報の報告	国税証券	受付完了	<input type="checkbox"/>
2020/02/17 14:44:40	2020/02/17 14:44:39	20200217144439602612	非居住者に係る金融口座情報の報告	国税証券	受付完了	<input type="checkbox"/>
2020/01/11 16:35:11	2020/01/11 16:35:07	20200111163507650611	非居住者に係る金融口座情報の報告	国税証券	受付完了	<input type="checkbox"/>

メッセージの確認

- メッセージの内容を確認します。

国税電子申告・納税システム (e-Tax) ログイン中

受付システム

メール詳細

送信されたデータを受け付けました。
なお、後日、内容の確認のため、担当職員からご連絡させていただく場合がありますので、ご了承ください。

申告等内容

提出先	税務署
利用者識別番号	2970071120100030
氏名又は名称	国税証券
住所又は本店等所在地	東京都千代田区九段南1丁目1番15号
受付番号	20200401143639863615
受付日時	2020/04/01 14:36:39
報告対象年分	令和1年分
報告口座件数	1件
種目	非居住者に係る金融口座情報の報告

送信されたデータは、「ダウンロード (XML形式)」ボタンよりダウンロードすることができます。
個人番号欄に記載された個人番号は、表示されません。

ダウンロード (XML形式)

電子申請等証明書交付請求

申請等データの提出先税務署長に対して「電子申請等証明書」の交付を請求することができます。
交付日付は申請データを提出した日付となります。
なお、「送信された申請等データの内容」ボタンからは、申請等内容の「ダウンロード (XML形式)」ボタンと同じファイルがダウンロードできます。

交付請求画面へ 送信された申請等データの内容

国税電子申告・納税システム (e-Tax) の利用についてアンケートを実施しています。
よろしければ協力ください。 [アンケートページへ](#)

[メニューの表示](#)

閉じる

※ 上記は送信した手続きに対する受信通知の表示例です。

確認完了

- これで送信後の受信通知確認は完了です。

※送信後エラー発生時の参考画面

エラー発生時には、訂正後、再送信等が必要となりますので、下記①②を参考に確認・対応をお願いします。

①メッセージボックス一覧

受付結果については、「受付完了」と表示されていれば、正常に受付が完了しています。一方、「エラー情報あり」とある場合は、下記②のメッセージ内容を確認してください。

国税電子申告・納税システム (e-Tax) [メニューに戻る](#) ログアウト

受付システム

メッセージボックス一覧

この画面では、メッセージを格納してから120日以内のものを表示しています。
120日を経過したメッセージは、「過去分表示」ボタンを押し、「メッセージボックス一覧（過去分）」画面より確認してください。

利用者識別番号
2260051200920000

受信メッセージ
1件のメッセージが格納されています。

[過去分表示](#) [ゴミ箱表示](#)

[戻る](#) [前へ](#) [1 / 1ページ](#) [次へ](#) [進む](#) [ゴミ箱へ入れる](#)

格納日時	受付日時	受付番号	手続き名	氏名又は名称	受付結果	選択
2023/01/23 11:42:24	2023/01/23 11:41:35	20190123114135594315	非居住者に係る金融口座情報の報告		エラー情報あり	<input type="checkbox"/>

[戻る](#) [前へ](#) [1 / 1ページ](#) [次へ](#) [進む](#) [ゴミ箱へ入れる](#)

[過去分表示](#) [ゴミ箱表示](#)

[ページの先頭へ](#)

[メニューに戻る](#)

国税庁 Copyright © NATIONAL TAX AGENCY ALL Rights Reserved.

②メッセージ内容

エラー情報に記載の内容を確認し、該当箇所を訂正後、再送信を行ってください。

国税電子申告・納税システム (e-Tax) ログアウト

受付システム

メール詳細

[閉じる](#)

送信されたデータには、次のような不備が認められます。

内容を確認し、補正を行った上で再度送信していただくか、
画面により提出してください。

申告等内容

提出先	仙台北税務署
利用者識別番号	2260051200920000
氏名又は名称	法人 太郎
住所又は本店等所在地	
受付番号	20180213171940904316
受付日時	2018/02/13 17:19:40
報告対象年分	平成29年分
報告口座件数	1件
種目	非居住者に係る金融口座情報の報告
エラー情報	HUBH226E; 報告金融機関等の氏名又は名称、住所又は本店等所在地のいずれかに入力がありません。

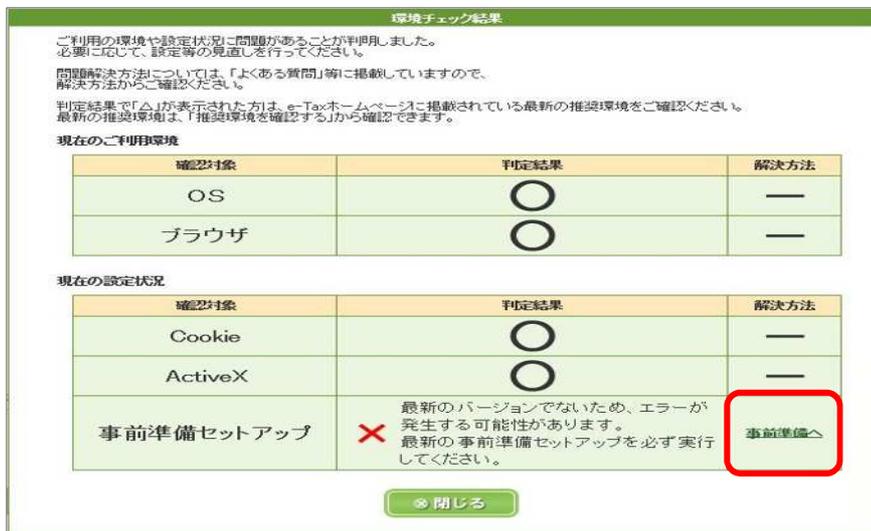
送信されたデータは、「ダウンロード (XML形式)」ボタンよりダウンロードすることができます。
個人番号欄に記載された個人番号は、表示されません。

[ダウンロード \(XML形式\)](#)

[ページの先頭へ](#)

巻末資料 環境チェック結果の確認

- CRS報告コーナーのページへ接続した場合に、ご利用の環境が不十分であると下記のような画面が表示されることがあります。下記画面の「判定結果」が「×」となっている項目について、「解決方法」のリンクを参照しながら設定等の見直しをお願いします。



(図は事前準備セットアップが不十分であった場合の画面です)

また、CRS報告コーナーのオプションメニューから再度、環境チェック結果画面について表示することが可能です。



巻末資料 CSV ファイルチェックエラー

- CSV ファイル読込時に内容不備等のエラーがあると、下の画面が表示されます。画面に表示された内容に従って、CSV ファイルの修正を行ってください。



1 エラーの出力単位

エラー一覧画面はCSV ファイルごとに出力されます。CSV ファイル内にエラーが複数存在した場合、エラー100 件を上限に出力されます。

2 エラー箇所の特定

「エラーレコード」欄及び「エラー位置」欄によりエラー箇所の特定を行ってください。

「エラーレコード」欄には、読み込んだCSVファイル内の行番号が表示されます。また、「エラー位置」欄には、半角文字のカンマ「,」で区切られたそれぞれの項目のうち、エラーが生じている項目のカラム位置が表示されます。

(例) CSVファイルの47行目に記録されたレコードのうち、カラム位置2の内容にエラーが生じている場合、「エラーレコード」欄には「47レコード目」、「エラー位置」欄には「2」と表示されます。

また、複数の項目をまたぐチェックでエラーとなった場合には、「エラー位置」欄には「エラーが生じた項目の最初のカラム位置～エラーが生じた項目の最後のカラム位置」と表示されます。

(例) CSVファイルの3行目に記録されたレコードのうち、カラム位置1からカラム位置3の内容にエラーが生じている場合、「エラーレコード」欄には「3レコード目」、「エラー位置」欄には「1～3」と表示されます。

3 エラー内容

「エラー内容」欄には、エラー内容が出力されますので、以下の表の「詳細」欄、「CSVファイル作成に当たっての留意事項」及び「CSVファイル入力ルール」を参照し、CSV ファイルを修正してください。

なお、「CSVファイル作成に当たっての留意事項」及び「CSVファイル入力ルール」は、下記のリンクからご確認ください。

【CSVファイル作成に当たっての留意事項】

https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/kokusai/crs/pdf/csv_ryuiziko_r02.pdf

【CSVファイル入力ルール】

https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/kokusai/crs/pdf/csv_ru-ru_r02.pdf

項番	エラー内容	詳細
1	値が入力されていません。	必須入力の項目に、値が入力されていない。
2	不要な値が入力されています。	入力不要の項目に、値が入力されている。
3	入力された桁数が正しくありません。	提供内容・法人区分・法人番号に、誤った桁数の値が入力されている。
4	入力内容が正しくありません。	CSV ファイルの記録要領に従っていない項目がある。一つの項目に、同じ値が重複して入力されている。
5	入力できる文字数を超過しています。	法人名・所在地・代表者氏名に、入力可能な文字数を超過した値が入力されている。
6	使用できない文字が含まれています。	e-Tax 利用可能文字以外の文字、もしくはシフト JIS 以外の文字コードが含まれている。
7	必要な口座報告のレコードが存在しません。	「MessageSpec & ReportingFI」レコードの 43 カラム目[報告金融機関提出区分]が「OECD0」「OECD1」のいずれかの場合に、「AccountReport」レコードが存在しない。
8	個人または組織のいずれかの項目の内、必須項目に入力がありません。	「Individual」または「Organisation」のうち、選択した項目の配下の必須項目が入力されていない。
9	個人と組織の両方に、値が入力されています。	「Individual」または「Organisation」の項目のうち、選択していない項目の配下に値が入力されている。
10	入力された口座ドキュメントIDに重複があります。	「AccountReport」レコードの 3 カラム目[DocRefId]の値が重複している。
11	入力された口座訂正ドキュメントIDに重複があります。	「AccountReport」レコードの 4 カラム目[CorrDocRefId]の値が重複している。
12	対応する口座ドキュメントIDが入力された実質の支配者レコードが存在しません。	「AccountReport」レコードが存在し、かつ、148 カラム目[口座名義人タイプ]が「CRS101」の場合、[口座ドキュメントID]で紐付けられた「ControllingPerson」レコードが存在しない。

巻末資料 XMLファイルチェックエラー

- XMLファイル読込時に内容不備等のエラーがあると、下の画面が表示されます。画面に表示された内容に従って、XMLファイルの修正を行ってください。

CRS報告コーナー

ファイルチェックエラー一覧

ファイルのチェックを行った結果、以下のエラーが検出されました。なお、エラーは100件までの表示となります。ファイルを確認してください。

[エラーの解決方法について](#)

ファイル名: CRS_エラー-110件.xml
全部で110件エラーがあります。

<<最初 | <前 | 21~40 | 件目 | 次 | 最後>>

項番	エラー位置	エラー内容
1	/CRS_OECD/CrsBody[1]/ReportingGroup[1]/AccountReport[16]/DocSpec[1]/DocRefId[1]	値が重複しています。

1 エラーの出力単位

エラー一覧画面はXMLファイルごとに出力されます。XMLファイル内にエラーが複数存在した場合、エラー100件を上限に出力されます。

2 エラー箇所の特定

「ファイルチェックエラー一覧」画面に表示されている「エラー位置」欄には、読み込んだXMLファイル内のエラーが生じているXPath（XMLの要素や属性の位置を指定したもの）が表示されます。

- (例) XMLファイルのCrsBody要素直下ReportingGroup要素直下の16番目のAccountReport要素直下DocSpec直下DocRefIdにエラーが生じている場合、「エラー位置」欄には「/CRS_OECD/CrsBody[1]/ReportingGroup[1]/AccountReport[16]/DocSpec[1]/DocRefId[1]」と表示されます。

3 エラー内容

「エラー内容」欄には、エラー内容が出力されますので、以下の表の「詳細」欄、「XMLファイルエラー概要」及び「XMLファイル入カルール」を確認し、XML ファイルを修正してください。

なお、「XMLファイルエラー概要」及び「XMLファイル入カルール」は、下記のリンクからご確認ください。

【XMLファイルエラー概要】

https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/kokusai/crs/pdf/errorgaiyou_r02.pdf

【XML ファイル入カルール】

https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/kokusai/crs/pdf/xml_ru-ru_r02.pdf

項番	エラー内容	詳細
1	値が入力されていません。	必須入力の項目に、値が入力されていない。
2	不要な値が入力されています。	入力不要の項目に、値が入力されている。
3	入力内容が正しくありません。	XML ファイルの記録要領に従っていない項目がある。
4	値が重複しています。	一つの項目に、同じ値が重複して入力されている。
5	/CRS_OECD/CrsBody の繰り返し件数が上限を超えています。	繰り返し件数が上限を超えているタグがある。
6	/CRS_OECD/CrsBody/ReportingGroup の繰り返し件数が上限を超えています。	
7	/CRS_OECD/CrsBody/ReportingFI/ResCountryCode が存在しません。	必須入力のタグが存在しない。
8	/CRS_OECD/CrsBody/ReportingFI/DocSpec/CorrDocRefId が存在しません。	
9	/CRS_OECD/CrsBody/ReportingGroup/AccountReport が存在しません。	
10	/CRS_OECD/CrsBody/ReportingGroup/AccountReport/DocSpec/CorrDocRefId が存在しません。	
11	/CRS_OECD/CrsBody/ReportingGroup/AccountReport/ControllingPerson が存在しません。	
12	/CRS_OECD/CrsBody/ReportingGroup/AccountReport/ControllingPerson/CtrlgPersonType が存在しません。	

巻末資料 その他エラーが発生した場合の対処

- お使いのブラウザの設定状況によっては、CRS 報告コーナーのページが正しく開けない場合や、各種操作時にエラーが発生する場合があります。以下の手順に従ってブラウザの設定を確認してください。

セキュリティ設定の確認

お使いの PC のインターネットオプションを表示してください。

「セキュリティタブ」をクリックし、「信頼済みサイト」をクリックします。以下の画面のように「このゾーンのセキュリティレベル」が「カスタム」となっている場合、「規定のレベル」ボタンを押してください。「中」と表示されていれば、規定のレベルとなっています。

なお、この操作によってブラウザのセキュリティレベルが変更されますので、ご注意ください。

